環境データサイエンス学科　科目表

必修、選択の区別		必修				選択																												学年ごとの人材育成目標
科目区分		学部共通科目		卒業論文		環境データサイエンス科目																フィールド生態科目		学部共通科目			
						環境データサイエンス共通科目				環境情報科目						社会環境科目											
										環境情報基本科目		環境情報展開科目				社会環境基本科目		社会環境展開科目									
1年次	前期	人間環境学（100） 基礎ゼミナールⅠ（40） 英語Ⅰ（40） 情報処理実習Ⅰ（40） キャリアデザイン（100）	2 2 2 1 2			環境情報リテラシー☆（120） 三河に学ぶ（40） 社会環境調査概論☆（120）	2 1 2			環境リスク概論★（58）	2			サステナブルマネジメント（28） 現代社会と経済☆（108）	2 2				生態系の機能と社会 自然地理学 海と川の生物学	2 2 2	英会話Ⅰ ドイツ語Ⅰ 海外大学単位互換科目Ⅰ 日本語表現論	2 2 2 2	環境や農学、情報、社会の仕組みを理解し、環境情報、社会環境の知識領域に係る基礎知識がある。
	後期	基礎ゼミナールⅡ（40） 英語Ⅱ（40） 情報処理実習Ⅱ（40） SDGs概論（100）	2 2 1 2			環境情報と社会☆（120） 環境リサーチ&プランニング☆（120）	2 2			基礎数学（28）	2	Rプログラミング入門（20）	2	環境経済学入門☆（108）	2	環境倫理☆（100） 企業会計（20）	2 4	基礎生態学 環境昆虫学 生態系における物質循環	2 2 2	スポーツ実習 英会話Ⅱ ドイツ語Ⅱ 言語学 芸術文化論 臨床心理学概論 教育・学校心理学 人間存在論	1 2 2 2 2 2 2 2	
2年次	前期					社会環境調査法Ⅰ★（40） データサイエンス概論★（70） 学術文献講読Ⅰ（40）	1 2 2			環境統計解析学基礎（28）	4	情報メディア概論（20）	2	エコツーリズム入門（28） 環境政策☆（108）	4 2	新時代の国際貿易と環境リスク（20） 国際協力論（20） 経営データ・ESG投資分析（通年科目）（20）	2 2 2	海洋生態学 景観生態学 ビオトープ論	2 2 2	ビジネス英語 英語Ⅲ 海外大学単位互換科目Ⅱ 学習・言語心理学 社会・集団・家族心理学 知覚・認知心理学 倫理学	2 2 2 2 2 2 2 2	環境情報、社会環境の２領域にわたる専門知識を広く理解する。これらの２領域のうち、特に関心のある領域を絞り込むことができる。
	後期					社会環境調査法Ⅱ★（50） 農業・情報キャリア論★（70） 学術文献講読Ⅱ（40）	1 2 2	海外エコ・フィールド社会実習（5） 地域エコ・フィールド社会実習★（50）	4 2	環境プログラミング基礎（28） 環境データ解環学（28） 環境調査分析★（58）	4 2 2	環境統計解析学応用（20）	2	環境と開発★（58）	2	環境法制★（50） 環境と多文化共生☆（100） 経営データ・ESG投資分析（通年科目）（20）	2 2 2	森林生態学 河川生態学 環境気象学 生物資源学	2 2 2 2	英語Ⅳ 感情・人格心理学	2 2	
3年次	前期					環境データサイエンス演習Ⅰ（40） 環境データサイエンスプロジェクト（40）	2 2	スマートアグリ概論★（70） インターンシップ（10）	2 1	地理空間情報学（28） 環境ビッグデータ解析（28）	2 2	環境プログラミング応用（20） 物質循環解析（20） 環境情報ビジネス実習（20）	2 2 1	グローバル化と地域社会（28） 食料安全保障と栄養（28）	2 2	環境経済学史☆（100） 環境経営（20）	2 2	環境アセスメント	2	ビジネスコミュニケーション 産業・組織心理学	2 2	各人の興味、関心に応じて、環境情報、社会環境のどちらかの領域に特化した知識を深く理解する、卒業研究のテーマを決め、これに関する情報を収集、整理できる。
	後期					環境データサイエンス演習Ⅱ（40） 環境センシング実習（50）	2 1			人工知能と機械学習（28）	2	環境ビジュアライゼーション（20） 都市・自然環境 IoT（20） 環境データベース入門（20）	2 2 2	環境社会学（28） 環境エネルギー論（28）	2 2	地球環境変動論★（20） 地域経済（20）	2 2			キャリア形成演習	1	
4年次	前期					環境データサイエンス演習Ⅲ（40）	2																	卒業研究への取り組みを通して、特定領域について特化した体系的専門知識や技能を集約し、人間社会の発展と環境保全のバランスを考慮した発言と提案、行動ができる。
	後期					環境データサイエンス演習Ⅳ（40）	2																				
	通年			卒業論文（40）	6																						
身につく知識・能力		大学で学ぶ専門的な分野の諸課題を総合的にとらえるための学問的基礎を身につける。また、国際化・情報化が進展する社会で活躍するための基礎力を修得する。		各自の課題として取り組んだ事項を、論文を中心として発表も含めた形で他者に正確に伝える方法を修得する。		環境データサイエンス学科として学ぶべき必修科目、およびゼミ演習科目など、卒業論文の作成のための知識と技術を修得する。		環境データサイエンス学科の環境情報領域と社会環境領域の２領域に共通して必要とされる知識を修得する。選択科目群。		環境情報領域に必要とされる基礎的な知識や、情報学・統計学の専門的なスキルおよびデータ解析技術について修得する。		環境情報基本科目で学んだ基礎的な知識と専門的な技術を踏まえ、環境情報に関する高度な専門知識や技術を修得する。		社会環境領域に必須とされる知識や基礎的技術について修得する。		社会環境基本科目で学んだ知識と技術を踏まえ、グローバルかつローカルな視点から、急激に変化する地球規模課題を読み解く、より高度な知識や技術を修得する。		フィールド生態学についての基礎知識を修得する。		グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献するための基礎的技能を完成する。また、企業・地域社会などに寄与する活動能力の基礎を完成する。		

★：フィールド生態学科関連科目、　☆：心理学部・フィールド生態学科関連科目、　○ 想定履修人数